

交差点事故をなくそう 歩行者・自転車 再確認

《過労運転の防止》

- 「ぼ~っと」すると…目は開いていても…見えていません
- …「その運転、大変危険です」
- こまめに休憩をとりましょう (2時間走行15分休憩)
- 運転中は、常に、危険です 緊張感のゆるみに注意しましょう
- 視線を固定しない…ミラーを見る、歩道に目を向ける、情報表示板・標識を見る
- 健康管理で、事故も病気も防ぎましょう

想定していないと…ブレーキが遅れる
想定は…経験と知識からきている

バックする時 「たぶんないだろう…」は、ダメ

信号待ち車への追突 漫然運転、わき見運転に注意しましょう

確認してからハンドル操作 すべての操作は必ず、確認してから行いましょう

運転中 子どもの動きに 注意しましょう

事故防止のため 「早めの休憩を」
~2時間走行、15分休憩~

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

ゆるやかなカーブ、対向車線にはみ出し
乗用車2台が正面衝突

10~70代の7人重軽傷

- ◇カーブで曲がりきれず、対向車線にはみ出して◇
- ◇正面衝突や路外逸脱事故になる前に、スピードダウンを！◇

2024/8/17(土)

16日午後3時前、長野県の国道のゆるやかなカーブで、乗用車2台が正面衝突し、10代~70代の7人が病院に搬送されました。1台の乗用車は、73歳の男性が運転し、男性は胸を打撲し軽傷でしたが、同乗していた72歳女性と43歳女性は鎖骨や顔の骨を折る大けがを負いました。もう1台の乗用車には、19~20歳の男性会社員や男子大学生4人が乗っていました。4人は首や腰の骨を折るなどいずれも大けがを負いました。現場はゆるやかなカーブになっていて、警察は、73歳男性の運転する乗用車が対向車線にはみ出したとみて事故の原因を調べています。

深夜 信号交差点

右折の軽乗用車と直進の乗用車が衝突

乗用車の助手席の男性、意識不明の重体

- ◇交差点の右折は…十分に余裕を持って、直進車・歩行者に注意しましょう◇
- ◇交差点 直進時は…右折車が「来るかもしれない」…注意しましょう◇

2024/8/16(金)

16日午前1時16分頃、新潟県の国道の信号交差点で、直進していた乗用車と、右折をしようとした軽自動車とが衝突しました。軽自動車は女性(20)が1人で運転していて、乗用車には運転手(23)のほか助手席に男性(23)と後部座席に1人の合わせて3人が乗っていたとみられています。この事故で、乗用車の助手席に乗っていた男性(23)が意識不明の重体となっていて病院へ搬送されています。

高齢女性 横断歩道のない場所を渡っていた

軽乗用車にはねられ死亡

- ◇高齢者は、「横断歩道のない場所」を…渡ってきます、細心の注意をしましょう◇

2024/8/16(金)

16日午前10時前、山口県の国道で道路を渡っていた80代の女性が、軽乗用車にはねられ、病院に運ばれましたが、およそ1時間後、死亡が確認されています。警察によりますと高齢女性は、横断歩道のないところを渡っていたということで、警察が詳しい事故の原因を調べています。